

各位様へ

2018年9月6日

第39回埼玉障害者まつり実行委員会

実行委員長 田中 一

〒330-8522さいたま市浦和区大原3-10-1

☎ FAX 048-833-7027

syousairenssc@hop.ocn.ne.jp

第39回埼玉障害者まつり(10月7日)開催へ

第4回実行委員会のお知らせ

9月16日(日)

さすがに9月に入ると、それなりに秋が来ているなど感じさせるこの頃です。とはいえ、いまだに、ギラギラした陽ざしは、とても残暑と言いがたい状況です。

それにしてもこの夏は、次から次へと自然の牙に襲われたような日本列島でした。そして、今日も北海道南地域での地震というように、災害が週も変わらないうちにやってくるようで、この先も思いやられる気がします。

おまけに、中央省庁の障害者雇用の水増し事件まで発覚し、今後どこまで広がるのか……。障害者・家族、関係者は踏んだり蹴ったりです。

さて、第39回さいたま障害者まつりの話題に変えますが、ここに来て、いくつか新たな申し出があり、企画は大いに賑わってきました。

第1号チラシも徐々に皆様方のお手元にお送りしていますが、すでに第2号チラシの作成に取りかかっています。飛躍的に障害者まつりへのムードを高めていきたいと思えます。この取組みの中で、楽しく、共生社会をめざす思いを、多くの方々に伝えていければと思います。

つきましては、来たる9月16日(日)の実行委員会には、多くの方に画賛かいただきたく、ご案内申し上げます。

各団体の皆様、または個人、どなたでも大歓迎です。ぜひ、ご一緒に盛り上げてください。

記

第39回埼玉障害者まつり

第4回実行委員会にご参加を！

と き 9月16日(日) 13:30~15:30

ところ 埼玉障害者交流センター 第1、第2会議室

内 容 いよいよ、あと1ヶ月！ぬかりのないかいぎをめざして！！

第39回埼玉障害者まつり 第3回実行委員会 報告

実行委員会開催日 2018年9月2日

1 開催日・場所

10月7日(日) 9:30~15:00

埼玉県障害者交流センター(屋内・外含め)

2 テーマ

「あたりまえに、暮らしたい！」

急速に進む高齢化社会。6人に1人といわれている子どもの貧困。その中で年々増加する障害者手帳取得者。当然のことながら、社会保障制度を必要とする人たちが増加しています。しかし、今年度予算で、財政立て直しを名目に、社会保障費の自然増分の6,500億円が5,000億円に圧縮されました。

報酬単価の見直しによって、国からの補助金が減り、運営が困難になった障害者施設がでています。一通の通知で年金の打ち切りが伝えられて愕然とする障害者がいます。

埼玉県で、年間で350人増えている障害者のグループホームの利用者、でも、国や県の補助金でつくられるグループホームはわずかです。今、1500人の人が、入所施設に入るために待機をしている人がいると言われています。近くに入所施設やグループホームが無くて、住み慣れた地域から離れて、他県の施設に入所している人もいます。サービスを利用したくても、ヘルパーが足りないということも起きています。施設はできても、職員が集まらないところもあります。障害児学校では、生徒が増えて、教室が足りなくなり、特別教室が一般教室になっているところもあります。

障害を持っている人たちにとっても、こんな社会は、生きづらさを助長します。制度の変化に振り回され、制度の狭間で悩む障害者がいます。

私たちの願いは、社会への理解とともに、「好きな人と、好きな場所で住みたい」「自由に街に出かけたい」「旅行に行きたい」「自分にあった職業を見つけて、働きたい」など、住み慣れた地域で、安心して「あたりまえ」に生きたいのです。

3 経過

宣伝関係 第1号チラシ完成(15,000枚)。すぐに第2号作成(80,000枚)に取りかかる
展示コーナーで宣伝1(8/28~9/9)、宣伝2(9/25~10/7)、
チラシの配布/発送を急ぐそして9月中旬から大胆に学校配布予定

※第1号チラシ・・・まずは10月7日の告知、テーマの押し出し、今回は女子プロレス「アクトレス
ガールズ」の初登場、なんと行って実行委員会団体の名簿勢揃いで、成功へ自覚
的に係わってもらふ趣旨がある。それに加え、若い学生募ボランティア登録に期
待を込めた。・

企画関係 ●朝鮮舞踊・・・第1号チラシには写真が掲載できなかったの、第2号チラシには必ず
朝鮮学校生徒の舞踊(&コーラス?)は写真で記載し紹介する。平和と友
好を前進させる(署名もやると良い)

- 内容の検討
 - ーうたごえ…もっとダンスや手話、振り付けなど、参加者と一緒に楽しい舞台をつくる
 - シンポジウム…障害を持っている人のそれぞれの年代でのくらし
 - 戦争展…しらさぎ会やきょうされん、機関紙協会 2F

新企画や要望

- 点描画（石井章）、ろう協写真部、ハッピー爺さん、下落合マジッククラブ
- ・（占星術やタロット等）占いコーナー
- ・一階で朗読を
- ・猿回し
- ・いか焼き食べたい

運営関係…当日の本部の位置づけ

4 企画申し込み

申し込み開始

5 予算

<収入の部>

総収入 1,650,000円

項目	予算	備考
協賛金収入	600,000円	企業や商店、市民団体や組合、その他グループ、そして個人等から
補助金収入	720,000円	県民啓発事業の一環として県委託金
募金収入	180,000円	募金袋等による小口カンパ
事業収入	150,000円	模擬店収益など

<支出の部>

総支出 1,650,000円

項目	予算	備考
企画費	500,000円	出演料、機材設置等
通信費 宣伝費	200,000円	発送代・電話料等
消耗品費	100,000円	事務局雑費
事務局活動費	450,000円	事務専従費、バイト代
送迎費	300,000円	送迎バス代等
庶務費	100,000円	保険その他

6 役員体制

実行委員長 田中 一 (NPO法人埼玉障害者協議会・代表理事)

副実行委員長 平林 彰 (障埼連会長)

桜井宏明 (埼玉高教障害児教育部長)

実行委員 各実行委員団体 (模擬店参加団体等を含む)

事務局 (企画会議メンバー等を含む)

若山 孝之 (障埼連事務局長)

高橋 孝雄 (みぬま福祉会)

臼井 常雄 (身障問題すすめる会)

平林 彰 (さいたま市民の会)

小倉 崇 (川越市民の会)

麩沢 稔 (埼玉障協理事)

吉川志保子 (大宮太陽の家)	矢野 和則 (ボランティア有志)
國松 公造 (障埼連副会長)	山崎 公明 (やまばと学童OB)
神田 芳夫 (埼家連)	三牧 淳也 (アウトバーン)
谷口 良和 (アウトバーン)	吉澤 清 (盲ろう者友の会)
伊藤 新一 (小学校教員)	生田目美代子 (松美建設)
澤田 透 (はすの実)	渡辺 浩二 (さいたま市民の会)
薄衣 直人 (みぬま後援会)	小牧 一裕 (ボランティア有志)
船橋 博子 (埼家連)	石川 勉 (やまばと学童保育)
小嶋 恒弥 (日和田会かわせみ)	

※今後、氏名変更あり

7 今後の予定 (案)

9月13日 (木) 19:00～

20日 (金) 19:00～

29日 (土) 13:30～

資料 今までの経過から

① 模擬店 集金袋を作成して集金、分かりやすかった領収証準備、事前の準備、模擬店用作成・出演者場所割はどうだったか？

売れ行きは？ (900本の焼き鳥をさばくのに時間ギリギリで何とか) ーちょっと頑張りすぎ

(購入者に明確な利点や、購入後の姿等をイメージさせるようなテクニック)

(「祭りで何を食べてみたいか？」 「何をしてみたいか？」等を事前アンケート)

調理室の使えないコンセントを明示。何でもコンセントに突っ込まれては原電がパンクする。

流しを使う団体は、洗剤やスポンジは用意されてはいないので利用者が用意すること。

② 2階の企画に人の流れを 絵画展、影絵、アメリカンフラワー、子ども広場、大道芸、ゲーム

就学前ちびっこ広場 参加者は多い

1Fと2Fの連携 無線など連絡調整があると

スタンプラリーや宇宙食効果 (これで人が来た!) はあった

射的はもう終わりですか 鉄砲と玉は買い取り 100以上の参加で品切れ

安価でも有料にしたら評判良かった。(射的、輪投げ、木工、フラワーの綴り券)

テーブルマジック (狭いところでマイクを使用はNG) 第1・2研修室で射的ができなかった

美術展の準備 (レイアウト 飾り方 作品) 準備も含めて参加する方法の徹底、事前相談必要

② パンプ 一般参加者にはこれまでの詳しい内容は知らない。何を、どこで、何時から (A4二つ折り) 協賛団体、来賓、関係者には詳しい内容を！ **今回、企画とプログラム簡易パンフ重視！**

③ シンポ 10時開始の問題～終わりの時間は？ 一午後のイベントとの関係で12時30分が限度

④ 開会式 花火の時にあいさつ…1発目：8:30、2発目：10:00しっかり鳴ってから開会へ

⑤ 緑のトラスト 「外で」を希望！ 今回は2Fでどうだったか？

⑥ 資生堂 すべて任せた お金の回収も含め 受付でもチケット預かったが

- ⑦ 着ぐるみ 着ぐるみの数は? ジャージの準備
「最後に入っている人に拍手」 担当者からそれはいわない方がいい
- ⑧ 暑さ対策 休めて、食事を取る場所 (何人かが聞きに来た)
ジュース等の飲み物が非常に少なかった—出展者に任せたが足りなかった。(④+②)
自販機 (④+②) が売り切れる事態。出店者の一部は嘆いた。…対策講じる
- ⑨ 7時 準備開始 部屋を開ける 新年度所長が変わった…念のため丁寧に準備
- ⑩ 要員 ベテランの人たちで手際よく動かしている
ゆるきゃら 着てすぐできるもの、連続してあるもの
要員といっしょに動けるもの
- ボランティア チラシで勝負 (ボランティア募集=学生 エントリーシート登録)
これまでの人から誘ってもらう ネットで拡散
- ⑩ 弁当券 数を予め確認 運転手 埼高教 出演者
弁当数の把握 出演者・要員・ボラ 100円券の増刷 弁当6食残る (昨年)
食堂 チケット (100円券) 模擬店関係は、100券も含め当日精算を徹底する
お弁当は分別処理
- ⑪ 駐車場 駐車場大変だった。他施設利用者の車が入りすぐ満杯 (抗議) …今回前もって、市へ要請
「交流センター利用者以外お断りの看板」
駐車場担当者の後継者は小沢砂利店まで行った
大原中 新人戦 送迎バス
前日の駐車場 朝から、3~4台分を確保の方が
人の配置が難しい イライラすることもなくなる
- ⑫ 宣伝 チラシ 第1弾 (7月): 1万枚 (開催日周知) 第2弾 (8月): 8万枚 (企画満載)
市内の小中高に配布 (新聞折り込み止め)
障害児学校 各団体 団体の機関誌 ホームページ (これを増やしたい)
- ⑬ 協賛金をどう集めるか…今までの域を出ない。あらたな工夫を!
- ⑭ 当日の集合時間 6時50分 (スタッフ) 7時に開錠
- ⑮ 前日の準備 前日に ともに福社会の仲間 (グループホーム)、職員が手伝ってくれた
圧倒的に実行委員や企画参加者からの人数が少ない
段取り リーダー どこから出したか ホールの椅子 (仕舞い忘れ) 注意
部屋の使用 (主に調理室、ホール、第3・4研修室)
体育館早く開けてもらって良かった
スポーツ協力的

⑯ 実行委員会 回数 内容 参加人数
企画会議

⑰ 中止の判断 * 台風の直撃が予想される場合 金曜日の正午：◎ (木曜日では無理)

⑱ その他 位置情報
花火屋 時間の確認に来る
写真 複数でデータを集中した方がいい
企画：室内ステージの工夫を！・・・①新しい風を、②舞台の方向変更を！
看板 再利用 回数等注意（看板の張り替え徹底を）：今回は間違えないように

■交流センターとのかかわりで

- 担当者（窓口） 國松 若山
- 前日（11日）準備
プール前の駐車場の3時（→正午）以降の利用お断りのプレート 前々日（10日）にPR
ホールを荷物置き場に
物品の借用 前日3時から
前日の調理室の利用（→早めから：午前・午後・夜間）
- 当日の朝 準備の時間 7：00～ 朝の正面玄関（開く時間）→7：00を要望
- 館内放送 担当者が利用
- カギの管理について 一括管理 部屋の鍵の確保 グランドへの柵
- 交流センターの送迎バス時間変更と実行委員会送迎バス
- ゆっくりとくつろげる場所がほしい→2Fエレベーター前に休憩スペースを
- 昨年度のテレビの損傷について・・・保険の適用
- 自転車置き場 入り口正面左に止めないようにする
- スポーツへの応援 指導員
- 雨天時 プロレスを体育館で
雨天時対応に伴う、企画変更あり（外の模擬店の屋内販売等＝火気は外、販売は中で）

レジメあいさつ文に国各省庁や行政の障害者雇用の水増しがはんえいされていない。
実行委員会では、女子プロレスのアクトレスガールズのメンバー等で盛り上がった。
当日は女子プロファンのために工夫する舞台で企画の後にそばの運動場側のスペースで
これから協賛依頼等で企画成功にむけた協賛金やカンパ等で財政づくりを行なうが、本部からの
郵送での協賛金以来だけでなく、実行委員会のメンバーをはじめ、関係する多くの皆様方の関係
者への呼びかけ、又皆様方自身も含めてご協力ください。

※次回実行委員会 9月16日（日）13：30～ 障害者交流センター 第1・2会議室
第2号チラシ完成予定

次々回 9月29日（土）最終 13：30～ 障害者交流センター 第4研修室